

SINCE  
1972



三菱重工相模原製作所ソフトテニス部  
創立25周年記念誌

## 相製ソフトテニス創部25周年にあたって

25周年記念誌を発行するにあたり、これまで育てて頂きました相製の諸先輩並びにSCM、東自、横製のソフトテニス部の方々、さらには部員ご家族の皆様の暖かいご指導ご支援に厚く御礼申上ます。

また、初代の宮本部長には体を張った厳しい指導の中にも温かい心遣いで最も大切な「人間としての心」を育み部の基礎を築いて頂き深く感謝申し上げます。

ソフトテニス部は部員全員の誇りで宝物です。見事な組織力と暖かく生き活きとした絆を持った大家族で相互に切磋琢磨する姿には時として胸を打たれる時もあります。負けて悔しい時も勝って嬉しい時も感動が有りドラマがあります。そこには前進しようと言う強い意志と努力があるからです。この様なテニス部で人生の1ページを刻む事ができる部員は幸せ者です。

思い起こせば私がソフトテニス部と縁ができたのは8年くらい前です。宮本前部長に呼ばれ判子を押すだけで良いからと言われ気楽に引き受け今日に至っていますが私の人生でも大きな出会いのひとつになりました。最初の印象的な事はソフトテニスの経験がほとんどなかったためにボールが物凄いスピードで飛んでいくことでした。今でも強烈に覚えています。また、合宿やキャンプ、部長杯、テニス大会等を通じていろいろなことを勉強させられています。人生は一期一会の世界です。その中にあ

って人生の3つの福「惜福、分福、植福」を実感しております。惜福とは「惜福を惜しむ」ということで、例えば両親からいただいた体や物を粗末に使わずに大事に使うことやテニスコートなどを大切に使う事です。分福は「福を分かち合う」ことで自分で掴んだ福を独り占めにしないで周りの人と分かち合うと言う事です。植福は字の如く「福を植える」ということで例えば自分が培った技術を将来の為に後輩に伝え育てていくという事です。これらの事がソフトテニス部では見事に実現されています。

これからも「福」を大切にし部員一丸となって相模原市、神奈川県、関東地区、全日本のチームとして一層活躍して行くことを宣言致します。今後とも今まで以上に皆様のご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

最後になりましたが皆様の益々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ25周年の挨拶とさせていただきます。

平成10年3月28日

相製 ソフトテニス部長 内 泰弘



三菱重工相模原ソフトテニス部25年のあゆみ

年	月 日	出来事	追記
1972 (昭和47年)		相製軟式庭球部発足	
1973 (昭和48年)	6 24	相模原市春季チーム対抗戦	第3位、初の入賞
1974 (昭和49年)			
1975 (昭和50年)	7	合宿	中川温泉にて初めての合宿、かなり厳しい練習だった。
1976 (昭和51年)	5 9 9	合宿 相模原市内選手権大会	山中湖畔、からまつ荘にて開催 準優勝 阿部(重)・川尻組 相模原市大会において個人戦初の入賞
1977 (昭和52年)	6 5	相模原市春季大会 第11回三菱重工・自工大会(明石市)	優勝 阿部(重)・川尻組 相模原市大会において初優勝 初めて重工大会に参加し、レベルの高さに驚いた。
1978 (昭和53年)	6	関東選手権大会(土浦市)	出場 阿部(重)・川尻組 中央大会初出場
1979 (昭和54年)	6 3 6 10 7 21~22	相模原市春季大会 関東選手権大会( ) 第13回三菱重工・自工・SCM大会	優勝 阿部(重)・川尻組 準優勝 阿部(重)・佐藤組 出場 阿部(重)・川尻組 当所にて開催 団体戦第5位 選手権初導入 この年からSCMが加わる。
1980 (昭和55年)	9 9 10	相模原市内選手権大会 全日本総合選手権大会( )	優勝 阿部(重)・渡辺組 全国大会初出場 阿部(重)・川尻組 県予選を2位で通過
1981 (昭和56年)	6 9 29	関東選手権大会( ) 武相地区大会	出場 阿部(重)・川尻組 優勝 阿部(重)・渡辺組 2部優勝 阿部(重)・福田組
1982 (昭和57年)	5 16 7 11 25~26 9	相模原市民選手権大会 相模原市長杯争奪戦 東日本選手権大会(富山市) 全日本社会人選手権大会( )	優勝 太田・阿部(重)組 優勝 阿部(重)・川尻組 ベスト8 石黒・渡辺組 太田・阿部(重)組 出場 太田・阿部(重)組 阿部(重)・川尻組 出場 阿部(重)・川尻組
1983 (昭和58年)	3 5 15 6 12	相模原市軟式庭球協会より表彰 相模原市民選手権大会 関東選手権大会(白子町)	57年度優良団体表彰及び優秀選手表彰、阿部(重)・川尻を受ける。 優勝 太田・阿部(重)組 ベスト16 太田・阿部(重)組 (県予選は負けてフリー出場)

年	月 日	出来事	追記
1984 (昭和59年)	6 10	関東選手権大会(高崎市)	ベスト32 太田・阿部(■)組
	9 8~9	全日本社会人選手権大会(静岡市)	出場 太田・阿部(■)組
1985 (昭和60年)	6 9	関東選手権大会(川口市)	出場 太田・阿部(■)組
	9 14~15	全日本社会人選手権大会(川崎市)	出場 太田・阿部(■)組
1986 (昭和61年)	9 13~14	全日本社会人選手権大会(高崎市)	出場 太田・阿部(■)組
1987 (昭和62年)	6 6	関東選手権大会(石和町)	出場 太田・阿部(■)組
	6 14	相模原市春季チーム対抗戦	優勝 三菱重工Aチーム
	7 4~5	関東実業団リーグ大会(白子町)	この年にスタート、リーグ戦を1勝1敗ながらも1位で上がり、3部入りを果たす。
	9 20	相模原市秋季チーム対抗戦	優勝 三菱重工Aチーム
	・	相模原市秋季壮年大会	第3位 宮本
	9 6	相模原市内選手権大会	優勝 太田・阿部(■)組
	10 3~4	第21回三菱重工・自工・SCM大会 (東白・桜が丘コート)	(■)準優勝 (■・■)優勝 清滝 第3位 田中(■)
1988 (昭和63年)	6 11	関東選手権大会(横須賀市)	出場 太田・阿部(■)組
	7 30~31	東日本選手権大会(いわき市)	出場 太田・阿部(■)組
	8 27~28	国体関東地区大会(相模原市)	太田・阿部(■)組が補欠選手として参加。
	9 10~11	全日本社会人選手権大会(石和町)	出場 ベスト32太田・阿部(■)組 阿部(■)・石井組
	9 24~25	全日本総合選手権大会(川口市)	出場 太田・阿部(■)組
1989 (平成元年)	3	63年度神奈川県ランキング発表	太田・阿部(■)組第3位
	7 29~30	東日本選手権大会(静岡市)	出場 太田・阿部(■)組
	9 2~3	全日本社会人選手権大会(富山市)	出場 太田・阿部(■)組 32本ソードにランクされたが雨天のため中止
	10 7~8	全日本総合選手権大会(岡山市)	出場 太田・阿部(■)組
1990 (平成2年)	5 3	相模原市民選手権大会	準優勝 太田・名取組 第3位 阿部(■)・石井組
	6 3	全日本実業団選手権大会予選	初の出場決定 (■)渡辺 (■)阿部(■)・石井・太田・荒屋・阿部(■)・比留川 ※3番手、比留川・阿部(藤)組がゼロックスを 0-3からの逆転の末、勝利をものにした。
	7 7	第11回関東地区 三菱重工・自工・SCM大会	団体優勝 相製 選手権優勝 比留川・阿部(■)組 準優勝 阿部(■)・石井組
	7 8	相模原市長杯争奪戦	優勝 阿部(■)・石井組 準優勝 比留川・阿部(■)組
	7 28~29	東日本選手権大会(秋田)	出場(-■)太田・名取組 (-■)加藤(■)
	8 4~5	全日本実業団選手権大会(石川縣) (■)	出場 目標を掲げて10年目の達成
	9 ~2	全日本社会人選手権大会(熊谷市)	出場 (-■)太田・名取組 (-■)加藤(■) 太田・渡辺32本ソードにも出場 (■)小林(■)・阿部(■)組
	10 7	相模原市内選手権大会	優勝 太田・阿部(■)組 第3位 高木(SCM)、内組
	・	相模原市秋季チーム対抗戦	優勝 三菱重工Aチーム

年	月 日	出来事	追記
1991 (平成3年)	6	関東選手権大会(白子町)	出場 (-男子)阿部(■)・名取組 太田・石井組 (-女子)加藤(君)
	7 27-28	東日本選手権大会(甲府市)	出場 (-男子)阿部(■)・名取組 太田・石井組 (-女子)加藤(君)
		第25回三菱重工・自工・SCM大会 (相製テニスコート)	
	9 5~6	全日本社会人選手権大会(福島市)	出場 (-男子)太田・石井組 (-女子)加藤・井上(あしから)

年	月	日	出来事	追記
1992 (平成4年)	4		「軟式テニス」より「ソフトテニス」へ	当所も「軟式庭球部」から「ソフトテニス部」へ改名。
	4	22	市ソフトテニス協会より表彰	平成3年度優秀選手 太田・石井組
	6		関東選手権大会	出場 阿部(藤)・名取組 加藤(君)・浜田(社外)組
	7	4~5	関東実業団リーグ	3部2勝2敗 3部残留
	7	11	関東地区重工・自工・SCM大会	団体優勝 相製 個人優勝 太田・石井組 成年優勝 梅木・佐藤組
	7	12	市春季チーム対抗	優勝 三菱重工A
	7	18~19	東日本選手権大会(石川県)	出場 阿部(藤)・名取組 太田・石井組
	8	1~2	全日本実業団選手権大会(徳島市)	2回戦、対フジ(愛媛)戦、阿部(雅)・加藤(和)組が3番手勝負で大接戦の末、制す。 3回戦、JT仙台に1-2で惜敗。
	9		全日本社会人選手権大会	出場 阿部(藤)・名取組、太田・石井組、加藤(君)・浜田(他社)組
	9	20	市秋季大会	優勝 三菱重工A 木藤・小松組の活躍光る。
10		全日本総合選手権大会	出場 阿部(藤)・名取組	
1993 (平成5年)	5	23	全日本実業団選手権県予選	この年、阿部(藤)氏、渡米のため不在。 決勝リーグで厚木ユニシア、富士ゼロックスに惜敗し、代表を逃す。 1ポイントの重みを痛感。皆、悔しくて泣きました。
	6		関東選手権大会	出場 太田・石井組、加藤(君)・大田原(他社)組
	7	4	市長杯争奪戦	優勝 鈴木(奈)・杉山(他社)組
	7		東日本選手権大会	出場 太田・石井組、和田・毛塚組、加藤(君)・大田原(他社)組
	9		全日本社会人選手権大会	出場 太田・石井組、堀田(厚木市)・名取組、 加藤(君)・大田原(他社)組
	9	19	市内選手権大会	優勝 太田・石井組
	9	26	県選手権大会	準優勝 太田・石井組
	11	28	市チーム対抗	優勝 三菱重工A
1994 (平成6年)	3		県連盟表彰	平成5年度優良団体 三菱重工相模原 平成5年度ランキング 男子 太田・石井組 4位 女子 加藤・大田原(他社)組 7位
	4	3	県春季大会	第3位 清水(関自)・名取組
	5		関東選手権大会	出場 清水(関自)・名取組 太田・高橋(信)組 加藤(君)・大田原(他社)組
	5	22	市春季大会	優勝 阿部(藤)・内山組
	6	5	全日本実業団選手権県予選	昨年の雪辱を期して臨んだ。 比留川・名取組の活躍で決勝リーグ1位で代表決定。 その夜は皆、大いにはしゃぎました。
	7	2~3	関東実業団リーグ	3部2勝2敗 3部残留
	7	3	市長杯争奪戦	優勝 加藤(君)・大田原(他社)組
	7		東日本選手権大会	出場 清水(関自)・名取組、阿部(藤)・内山組、和田・石井組、 太田・高橋(信)組 加藤(君)・大田原(他社)組、鈴木・杉山(他社)組
	7	30~31	重工・自工・SCM大会(名古屋)	準優勝 相製
	8	5~7	全日本実業団選手権大会(会津若松)	1回戦、親和銀行(長崎)に3-0で完敗。 出場 阿部(藤)・内山組、太田・石井組、比留川・名取組
	9		全日本社会人選手権大会	出場 清水(関自)・名取組、太田・高橋(信)組、 加藤(君)・大田原(他社)組、鈴木・杉山(他社)組
	12	3	市インドア大会	優勝 加藤(君)・大田原(他社)組 壮年優勝 神崎(北相)・渡辺組
	1995 (平成7年)	4		国際ルール採用
5		4	県春季大会	一般男子第3位 阿部(藤)・内山組
4		9		成年第2位 加藤(君)・下山(教員ク)組

年	月	日	出来事	追記
	5	7	市民選手権大会	優勝 比留川・毛塚組(2連覇)
	5		関東選手権大会	出場 阿部(藤)・内山組、鈴木・杉山(社外)組、加藤(君)・下山(教員ク)組
	5	28	全日本実業団選手権県予選	連続出場をねらったが、決勝リーグで関東自動車、藤沢市役所に惜敗。出場を逃す。
	6	4	市春季チーム対抗	優勝 三菱重工A
	7	1~2	関東実業団リーグ	3部1勝3敗 残念ながら4部降格決定
	7	8	関東地区重工・自工・SCM大会(横製)	団体優勝 相製 個人優勝(ジャンケン) 比留川・毛塚組 成年優勝(ジャンケン) 阿部(雅)・加藤(和)組
	7	22~23	東日本選手権大会(福井県)	オープン参加で7組出場。
	7	29~30	重工・自工・SCM大会(相製)	一大イベントで、皆ホスト役にごんばりました。 団体3位 相製 個人準優勝 太田・高橋(信)組 成年優勝 木下(名航)・加藤(和)組
	9	1~3	全日本社会人選手権大会(札幌)	出場 阿部(藤)・内山組、鈴木・高峯(社外)組、加藤(君)・下山(教員ク)組
	9	10	県選手権大会	第3位 阿部(藤)・内山組
	9	29~	全日本総合選手権大会	出場 太田・高橋(信)組
	11	12	市内選手権大会	優勝 阿部(藤)・名取組
	11	19	市秋季大会	優勝 阿部(雅)・石井組
1996 (平成8年)	2		研修会実施(大沢公民館)	久しぶりに研修会を開く。前衛・後衛に分かれてグループ討議実施。
	5	25~26	関東選手権大会(有明)	出場 阿部(藤)・名取組、加藤(君)・下山(教員ク)組
	5	26	市春季大会	優勝 安池・高橋(信)組
	6	2	全日本実業団選手権県予選	決勝リーグ1勝1敗で代表権獲得。
	6	29	関東地区重工・自工・SCM大会(相製)	団体 優勝 個人優勝 阿部(藤)・名取組 成年 優勝 梅木・加藤(和)組
	7	6~7	関東実業団リーグ	4部2位 3部に昇格。
	7	20~21	東日本選手権大会(岩手)	出場 阿部(藤)・名取組、太田・北崎組、大西・内山組、安池・高橋(信)組
	8	3~4	全日本実業団選手権大会(大阪)	過去最高のベスト32 監督 阿部(雅) 選手 阿部(藤)・名取・太田・北崎・大西・内山・安池・高橋(信)
	8	30~1	全日本社会人選手権大会(香川)	出場 阿部(藤)・名取組、太田・北崎組、加藤(君)・下山(教員ク)組
	9	15	市内選手権大会	優勝 安池・高橋(信)組
	10	6	市秋季大会	優勝 阿部(藤)・名取組
1997 (平成9年)	2		研修会実施(大沢公民館)	
	4	29	県春季大会	第3位 安池・北崎組
	5	18	全日本実業団選手権県予選	A・Bチーム参加。2年連続5度目の出場を果たす。
	5	24~25	関東選手権大会(宇都宮)	出場 太田・花島(社外)組、安池・北崎組、鈴木・内田(太陽ク)組、加藤(君)・小沢(逗子ク)組
	7	5~6	関東実業団リーグ	3部1位、入替戦勝利し、2部昇格決定。 日本実業団リーグ第4代表決定戦に勝利し、初めて出場権を獲得。 内山氏のシングルスが光った。
	7	20~21	東日本選手権大会(白子町)	出場 太田・阿部(藤)組、安池・北崎組、大西・内山組、高橋(信)・名取組、川越・加藤(哲)組、加藤(君)・小沢(逗子ク)組
	8	2~3	全日本実業団選手権大会(厚木)	地元開催で、皆役員兼選手であった。 初戦、東邦ガスBに1-2で惜敗。
	9	6~7	全日本社会人選手権大会(秋田)	出場 安池・北崎組、大西・内山組、加藤(君)・小沢(逗子ク)組
	9	21	県選手権大会	成年優勝 太田・阿部(藤)組
	11	2	県選手権大会	準優勝 大西・内山組
	11	8	日本実業団リーグ(秩父市)	新たな歴史を刻む初出場。予選リーグ3位 選手 安池・北崎・阿部(藤)・太田・大西・内山



年	月	日	出来事	追記
1998 (平成10年)	2		研修会実施(大沢公民館)	若手中心の発表であった。
	3		県連盟ランキング	一般第5位 安池・北崎組 第9位 大西・内山組 成年第2位 太田・阿部(藤)組
	3	28	創部25周年記念行事開催	

部長杯歴代優勝者

回数	優勝者	開催年月	回数	優勝者	開催年月
1	阿部藤彦、原田博行 組	1976、4	36	荒屋政幸、太田孝史 組	1988、11
2	浅原寿郎、川尻哲次 組	、12	37	太田孝史、清滝栄治 組	1989、3
3	福田 進、川尻哲次 組	1977、7	38	阿部藤彦、阿部雅夫 組	、8
4	阿部藤彦、田中義信 組	、11	39	加藤君子、加藤和志 組	、12
5	阿部藤彦、小林 仁 組	、12	40	石井裕二、名取一幸 組	1990、3
6	渡辺邦夫、原田博行 組	1978、4	41	梅木義彦、名取一幸 組	、9
7	石原 巖、高村章義 組	、9	42	内泰 弘、阿部藤彦 組	、12
8	渡辺邦夫、北屋敷一孝 組	、10	43	木藤勇治、太田孝史 組	1991、3
9	阿部藤彦、藤関康子 組	、12	44	宮本邦彦、太田孝史 組	、12
10	阿部藤彦、福田 進 組	1979、3	45	石原 巖、佐藤周市 組	1992、8
11	阿部雅夫、福田 進 組	、7	46	内泰 弘、渡辺邦夫 組	1993、3
12	阿部雅夫、佐藤周市 組	、10	47	和田 諭、杉山 穂子 組	、8
13	渡辺邦夫、清滝栄治 組	1980、3	48	福田 進、太田孝史 組	、12
14	阿部藤彦、井上信子 組	、8	49	岩原幸男、名取一幸 組	1994、3
15	阿部雅夫、加藤君子 組	、12	50	阿部藤彦、奥村順一	、8
16	太田孝史、細谷 真嬉 組	1981、3	51		
17	阿部藤彦、佐藤正志 組	、8	52	成田・内山組	1995、12
18	阿部藤彦、原田博行 組	、12	53	福田・内山組	1996、8
19	宮本邦彦、小泉公二 組	1982、7	54	阿部(藤)・高峯組	、12
20	比留川麟、北屋敷一孝 組	、12	55	杉山(栄)・加藤(和)組	1997、3
21	阿部藤彦、山田政利 組	1983、3	56	青木・内山組	、9
22	渡辺邦夫、岸浪孝志 組	、8	57	高橋・高峯組	、11
23	岩原幸男、阿部藤彦 組	、12	58		
24	渡辺邦夫、清滝栄治 組	1984、3	59		
25	太田孝史、北屋敷一孝 組	、9	60		
26	成田敏蔵、川尻哲次 組	、12			
27	加藤和志、阿部藤彦 組	1985、3			
28	加藤和志、渡辺邦夫 組	、10			
29	渡辺邦夫、田中義信 組	、12			
30	川尻哲次、福田 進 組	1986、3			
31	成田敏蔵、宮本邦彦 組	、8			
32	岩原幸男、阿部藤彦 組	、11			
33	高橋浩昭、阿部藤彦 組	1987、3			
34	加藤君子、阿部藤彦 組	、8			
35	阿部藤彦、内 泰弘 組	1988、3			



昭和48年  
(1973)

# 相製ニュース

昭和48年4月1日

## 相製ニュース



### 軟式テニス部

昨年発足したばかりのホヤホヤのチーム。ほとんどの人がテニスを始めたばかりのしろうとだが、チームワークよく練習に精出している。あなたも一緒にプレイしてみませんか。  
①三十七名 ②毎週月曜日  
木曜日の定時後 ③生産技術課橋本文平 ④四三二六

## 活動を開始

昭和48年  
(1973)

## 相製ニュース

昭和48年6月1日

### 軟式 庭球部

五月十三日に相模原市営コートで行なわれた市民軟式庭球大会に出場した。この大会は全て個人戦ダブルスで五十組の参加で開催され、当所からは四組のペアが出場した。  
このうち梅木義彦・阿部藤彦組(浴接課)が好調に勝ち進んだが、惜しくも準決勝で破れた。

## 軟庭活躍

## 市大会で初の入賞

相模原市春季チーム対抗戦に当所軟式庭球部が出場三位に入賞した。

六月二十四日、市営コートで行なわれたこの大会に市内から十二チームが参加。まずA、B、Cの三ブロックに分かれ予戦リーグを開始。続いて各ブロックの一位チームが決勝リーグ戦を行なって優勝を目指した。

当所からはA、B二チームが出場。このうちAチームが予選ブロックを全勝で勝ち進み、決勝ブロックに進出した。しかし決勝ブロックでは善戦及ばず三位にとどまった。

なお当所軟式テニス部は部結成以来三年目の若いクラブで、これが公式戦初入賞。

昭和51年  
(1976)

### 軟式庭球 は準優勝

九月五日、相模原市営コートで行われた市内軟式テニス選手権大会で、川尻・阿部ペアが準優勝した。当大会は、七セットマッチのダブルスで行われ、市内から六十組が参加して、優勝が争われた。

阿部藤彦(溶接課)・川尻哲次(治工具課)ペアは過去に市大会に優勝したり県大会出場の実績もあり、一回戦から順調に勝ち進んだ。決勝戦も前半から調子よく三対一とリードしていたが、後半追い上げられ、惜しくも四対三と逆転され準優勝に終わった。

昭和52年  
(1977)

### 軟式 テニス部

去る六月五日上溝の市営コートで行われた「相模原市軟式庭球春季大会」で阿部藤彦(溶接課)川尻哲次(治工具課)チームが優勝した。

大会には、六十八チームが参加、当所からも十チームが参加し、阿部・川尻組は、決勝で田村電機チームを四―三の接戦で降したものの。

今回優勝の原因は「技術的にそれほど進歩したわけではないが、ペアの呼吸がぴったりであったこと。予選準決勝を比較的楽に勝抜き決勝にその分全力を出せたことです」と語っていた。

ツユ空をぶっ飛ばす

各大会で好成績



昭和52年  
(1977)



FUJICOLOR C377

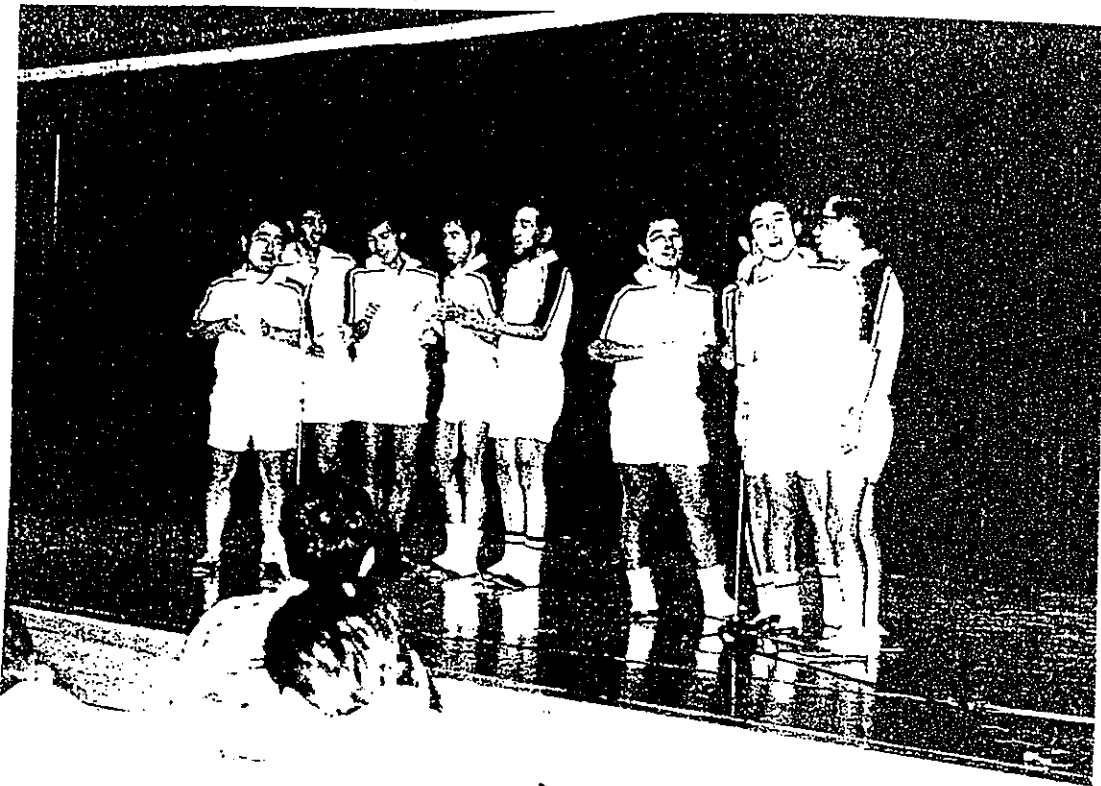
# 合宿

昭和53年  
(1978)



昭和53年  
(1978)







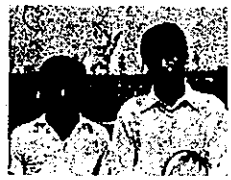
軟式テニス

# 関東大会へ進出

阿部藤彦・川尻哲次ペア

去る四月二十三日行われた軟式庭球神奈川県予選会で、阿部藤彦（浴接課）川尻哲次（治工具課）組が第三位となり、関東選手権大会の出場権を得た。

平塚市菅田村庭球場で行われた予選会には、百八十三チームが参加、当所から

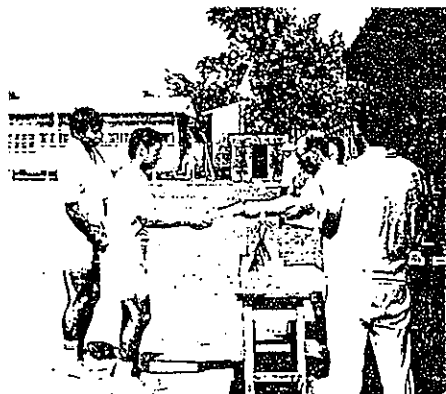


左から 阿部さんと川尻さん

も四チームが出場して熱戦をくりひろげたが、阿部・川尻組は呼吸のあった試合はこびで勝ち進み、ベストスリーが関東大会に出場することになったものである

また、四月二十六日に同ペアは、昨年度優秀選手として表彰をうけた。

これは市の軟式庭球協会により行われたもので、受賞理由としては、昨年の六回の市大会で優勝三回、準優勝一回という輝かしい成績を収めたことによる。



- 阿部 藤彦
- 川尻 哲次
- 山内 隆
- 浅原 隆
- 阿部 伸
- 藤関 隆
- 細谷 隆
- 佐藤 隆
- 宮本 隆

第12回 重工・自工軟式庭球大会

### 関東大会に 進出決める

4月15日、軟式テニスの関東大会出場を決める予選会が開かれ、当所の阿部藤彦(審判課)、川尻哲次(治工具)組が関東大会出場権を手にした。

この予選会は妻栗岡、クラブから166チーム、232名が参加して、平塚市立田村軟式テニスコートで行われた熱戦が続き試合が長びいたため、関東大会に出場するベスト16を選んだところで大会終了、上位の順位は未決定だった。

### 軟式庭球

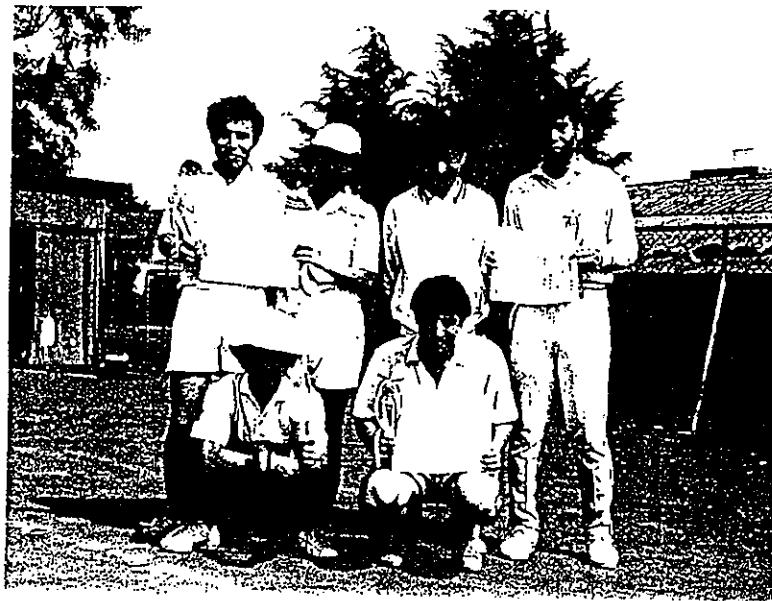
#### 1、2位を独占

6月3日、市軟式庭球大会が開かれ、一般男子で当所ペアが1、2位を独占した。



川尻・阿部ペア

優勝したのは、川尻哲次(治工具課)・阿部雅夫(部品保証課)のペア、同ペアに決勝戦で敗れ準優勝となったのは阿部藤彦(審判)・佐藤正志(機械二課)のペアだった。



重工、自工軟式テニス大会

当所に200人が集う

重工、自工軟式テニス大会が7月21、22日の両日当所において行われた。

この大会は13回目を迎えるが関東地区では初めての開催。天候に恵まれた絶好



のコンディションの下、41チーム約200名が参加して熱戦をくりひろげた。

地区は予想通り勝ち進み、男子団体戦は1位名機、2位名航、3位三製。当所は強敵横船、水自を連破したものの5位にとどまった。また今回初登場の三菱選手権(個人戦)では三製が1、2、3位を独占した。

二日間を通じて随所に好プレーが見られ、また選手間の交流も活発で盛りあがりのある大会だった。



第13回 重工、自工軟式庭球大会

昭和55年  
(1980)

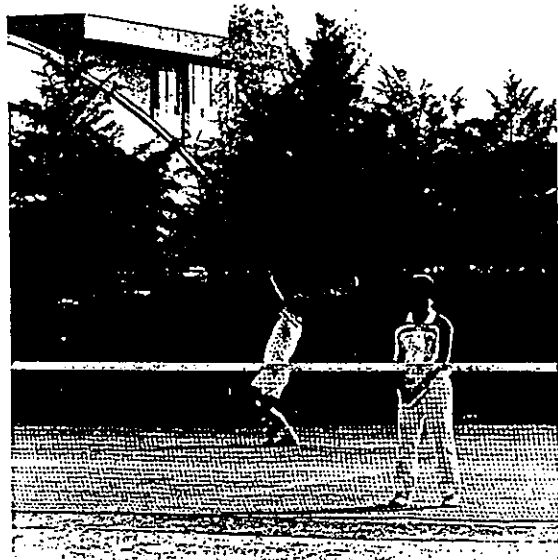


阿部さん(上)と川尻さん

## 初めて全日本大会へ 軟庭ペア 県予選で二位占める

軟庭部は七月の市チーム  
対抗戦の団体で、昨年の春  
秋に続き三連勝をとげるな  
ど、このところ好調。中

全日本軟式  
庭球県予選大  
会で八月十日  
阿部藤彦(溶  
接)、川尻折  
次(浴具)ペ  
アが準優勝し  
た。  
この結果同  
ペアは十一月  
静岡市で行わ  
れる全日本大  
会に県代表と  
して初出場す  
ることになっ  
た。

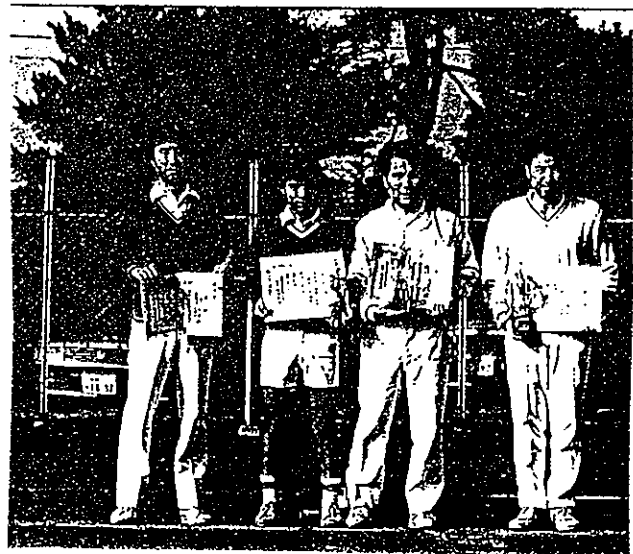


阿部(左) 渡辺ペア

### 軟式庭球市内選手権

### “ネバリの勝利”

軟式庭球市内選手権で、  
阿部雅夫、渡辺邦夫(部保)  
ペアが優勝した。  
先月九日市宮コートで行  
われたこの大会には、三十  
九チームが参加、当所は日  
程の重なつた県大会に有力  
メンバーをとられながらも  
よく健闘し、特に優勝ペア  
は準決勝の対日本電気との  
試合では、マッチポイント  
を五本ばん回するといつた  
ねばりの勝利だった。  
また、これに先だつて行



# SAGAMI PLAZZA

## 若さで突進 GO!

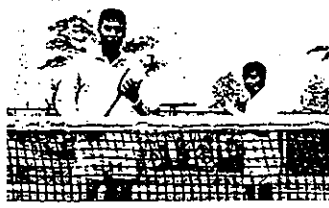
### 運動部活躍中

#### 軟庭関東大会へ進出

#### 余裕の阿部・川尻ペア

四月二十六日、五月十日の両日、平塚市菅田村テニスコートにおいて、昭和五十六年度関東軟式庭球選手権大会県予選会が行なわれ、阿部藤彦（溶接）川尻哲次（冶金）ペアが四位に入賞。六月二十一日横須賀市で行なわれる関東大会へ県代表として出場することになった。

ペアを組んでから七年という二人は、チームワーク



川尻さん(左) 阿部さん(右)

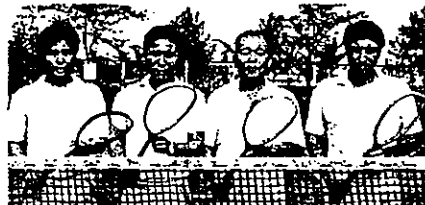


も最高。ベストコンディションで関東大会では良い成績を残したいとやる気充分。今後の健闘を祈りたい。

#### 軟式テニス 武相地区大会優勝

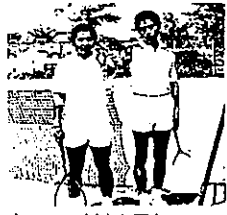
九月二十七日、相模原市横山コートにおいて、軟式テニス武相地区大会が行われ、阿部藤彦（溶接）渡辺邦夫（部保）ペアが優勝した。ペアを組んで初めての公式試合で、若干の不安はあったものの、積極的な試合運びで勝利をもたらした。また、二部大会でも阿部雅夫（部保）福田進（機二）ペアが優勝。

一試合ずつ、あせらずじっくり攻めて行ったのが勝因だったという。



阿部・渡辺ペア 福田・阿部ペア

昭和57年  
(1982)



太田さん(右)と阿部さん

## 軟庭市民選手権大会

### 阿部・太田ペアが優勝

五月十六日、相模原市常  
コートで行われた軟式テニ  
ス市民選手権大会において、  
当所阿部(溶接)・太田(機二)  
ペアが優勝した。大会には  
市内四十五ペアが参加して  
技を競ったが、実力で勝る

当所ペアが順当に勝ち進み、  
決勝で出村電機ペアを4-  
2で下して栄冠に輝いた。  
阿部・太田両選手は共に  
実績のある選手であるが、  
ペアを組むのは今回が初め  
で、その試合運びは大いに  
関心を集めた。結果は決勝  
戦の前半で多少相手のペー  
スにはまったものの、後半  
で巻き返して勝利をもぎ取  
り、新強力ペアの誕生を印  
象づけることになった。

## 太田・阿部(藤) 川尻・阿部(雅)ペア県予戦通過

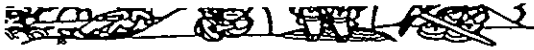
### 軟式テニス東日本大会

五月二十三日、川崎市常  
富士見コートで行なわれた  
軟式テニス東日本選手権大  
会予選において、当所太田  
(機二)・阿部(溶接)と川  
尻(治具)・阿部(部保)  
ペアが見事選手権出場を決  
めた。

大会には県内二百六ペア  
が参加、当所からは六ペア  
が本大会めざし競い合い、

川尻ペアは順当に三回戦を  
勝ち抜き、決定戦において  
東神奈川ペアと対戦。接戦  
の末逆転で出場権をもぎ取  
った。太田ペアも決定戦で  
敗れはしたが、敗者復活戦  
で勝ち残り出場権を獲得  
した。二ペアが代表になっ  
たのは初の快挙でもあり、  
選手権本大会での活躍を期  
待したい。





七月十一日、市営横山コ



阿部さん(左)と川尻さん

## 阿部・川尻ペア優勝

### 軟式市長杯争奪戦

トで行なわれた軟式テニス市長杯争奪戦において、当所阿部(部保)・川尻(治具)ペアが見事優勝を飾った。大会には市内五十二ペアが参加し、当所からは七ペアが出場。太田(機二)・阿部(備)・渡辺(部保)ペアもベスト8まで進出した。阿部・川尻ペアは今回第一シードに進出され順当に勝ち

進み、決勝戦では第二シードでこちらも順当に勝ち進んできたセントラル自動車ペアと対戦した。試合は、当所ペアが前半リードし簡単に優勝を手にするかに見えたが、相手も実績あるベテランペアだけあり、フルセットまでもつれ込む接戦となった。しかし当所ペアが最終セットでつき放し、勝利をもぎ取った。このあと、テニス部には全日本選手権予選が控えているが、最近の実績から見て期待がもてる。

歓迎 東日本軟式庭球選手権大会

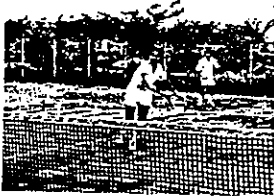


## 軟庭 全国大会に進出

### 川尻(備)・阿部(部保)ペアが快挙

八月八日、平塚市営コートで行われた五十七年度全日本社会人軟式庭球選手権大会神奈川県予選の一般男子の部において、川尻(治具)・阿部(部保)ペアが健闘の末、ベスト8に食い込み、みごと全国大会出場権を手にした。

今回の県予選は参加百二十一ペアを数え、全国大会出場を決めるまでに一日で四試合をこなさなければならぬというハードなものであった。当所からは川尻・阿部ペアの他に太田(機二)・阿部(溶接)ペア、石黒(治具)・加藤(機一)ペア



川尻さん(左)と阿部さん

を次のように語っている。「全国大会に出られるというだけでうれしくて、抱負なんてとても。そうですね雑誌などで見るだけだった一流プレーヤーと対戦できるどころまではいいたいですね。」

昭和58年  
(1983)

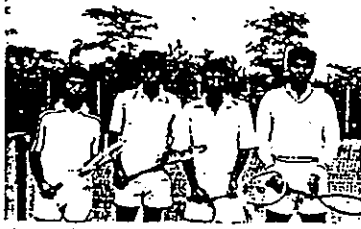
## 相模原市民選手権軟式庭球大会 太田(機二)・阿部(溶接)ペアが2年連続優勝

五月十五日、横浜市営コートで相模原市民選手権軟式庭球大会が行われ、当所太田(機二)、阿部(藤)(溶接)ペアが昨年引き続き、見事二年連続優勝を飾った。

大会には市内四十七ペアが参加、当所ペアはシードされ、二回戦から登場し順当に勝ち上って準々決勝で強豪のセントラル自動車ペアと対戦した。試合は予想通りの接戦となり、一時は相手にマッチポイントまでとられる苦戦をしいられたが逆転で勝利し、準決勝へ進出。ここでも接戦をものにして決勝戦に駒を進めた。決勝戦では、小原光学ペアと対戦し、四村二と下して、見事に二年連続優勝の快挙を成し得た。

### 優良団体表彰を受賞

当所軟式庭球部は、相模原市軟式庭球協会から、五十七年度で特に優良な団体であったと認められ、五十七年度優良団体表彰を受賞した。なお個人表彰において阿部雅夫さん(部保)と川尻啓次(治具)さんが優秀選手として表彰を受けた。



左から表彰を受けた阿部(藤)さん、太田(機二)さん、阿部(溶接)さん、川尻啓次さん、阿部雅夫さん

## 関東軟式庭球選手権大会

### 当所太田(機二)・阿部(溶接)ペアがベスト16に

#### 全日本ペアを相手に大健闘

六月十二日、千葉県白子町中里テニスコートで関東軟式庭球選手権大会が行われ、当所の太田(機二)・阿部(溶接)ペアがベスト16まで進出した。

代表のサンテニスクラブペアと対戦、四村三と接戦の末この試合をものにして二回戦に進出した。一回戦で強豪を下した当所ペアは波にのり、二、三、四、五回戦を勝ち上ってベスト8進出をかけた優勝候補と目される木口(全日本代表)・水野ペアと対戦、当所ペアは全日本代表選手を敵にして、対等以上の見事な試合

を展開、ファイナルセットにも立ちむ大接戦を演じたが惜しくも敗れた。  
しかし今大会での太田、阿部ペアの活躍はすばらしく、関東でも上位にランクされる実力を証明したとともに、きたる県大会に向け大きな収穫を得たと言える。県大会では是非優勝を飾ってみたい。





昭和57年  
5月2日



# 合宿

昭和58年  
5月6日



昭和59年  
(1984)

NEWS

軟式テニス部関東大会出場

惜しくも三回戦で敗れる

六月十日、群馬県上野原庭球場において、軟式テニス関東選手権大会が行われた。大会には二二八チームが参加し、当所軟式テニス部からも太田(模)・阿部(落接)ペアが県代表として出場した。

当日は、朝から小雨に見舞われ、悪条件の中試合が行われたが、同ペアは三回戦で強豪千葉の市川クラブと対戦し、後半の追いあげが今一歩及ばず、4-2で惜敗した。



健闘した阿部(左)・太田(右)ペア

今大会は昨年に比べ参加チーム数が三分の一に絞られたため、出場チームのレベルが伯仲し、かなりの激戦であった。今後の軟式テニス部の活躍に期待したい。

昭和60年  
(1985)



太田・阿部組

三製選手権優勝

第19回 重工業軟式庭球大会(京報)

◇軟式テニス部◇

六月十四日、市営横山テニスコートにおいて相模原市香芝チーム対抗戦が行われた。

当所軟式テニス部は、A・Bの二チームが参加、このうちAチームは大健闘して見事に全勝優勝を果たした。Bチームは惜しくも五位であった。

今後の軟式テニス部の活躍に期待したい。

◇軟式テニス部◇

九月六日、横山公園テニスコートにおいて軟式テニス市内選手権大会が行われ、当所から男子三チーム、女子一チームが参加、優勝候補筆頭の太田孝史(機二)・阿部藤彦(浴接)ペアが順調に勝ち進み、見事優勝に輝いた。

◇軟式テニス部◇

九月二十日、横山公園コートにおいて相模原市秋季チーム対抗戦及び壮年大会が行われ、チーム対抗戦では見事優勝に輝き、壮年大会でも宮本邦彦さん(車組)が三位入賞を果たした。

また、十月三・四日、東自の桜ヶ丘コートで第二十一回三菱重工、自工・SCM軟式庭球大会が行われ、団体戦は決勝で名目に1-2と惜しくも敗れたものの準優勝に輝いた。

一方、壮年の部で清滝栄治さん(部保)が見事優勝し、田中義信さん(機二)も三位入賞という好成績を収めた。

◇軟式テニス部◇

四月十七日、国民体育大会神奈川県第一次予選会(参加六十八チーム)が平塚市宮田村軟式庭球場において行われた。

当所からも四ペアが出場したが、その中で太田孝史(機二)・阿部藤彦(浴接)ペアが見事な戦いぶりを見せ、ベスト4に入り二次予選にコマを進めた。

今年にはシーズンに入って関東選手権、東日本軟式庭球大会と予選をすべて勝ち抜き絶好調の同ペア。念願である初の国体出場の実現に向け、今後の活躍に期待しよう。



△太田選手 ▲阿部選手

◇軟式テニス部◇

九月二十四・二十五の両日、埼玉県川口市で天皇賜杯全日本軟式庭球総合選手権大会が行われ、当所から太田孝史さん(機二)・阿部藤彦さん(浴接)ペアが、神奈川県代表として出場した。

一回戦は、兵庫県代表ペアに1-2で勝利を得たものの、二回戦では、強豪埼玉県代表ペアに惜しくも敗れた。しかし、同ペアは、関東、東日本、全日本社会人、天皇賜杯と今年の中央大会にはすべて出場したことになる。今後もより一層の活躍が期待できる。

◇軟式テニス部◇

六月十九日、相模原市横山公園庭球場で全国社会人選手権大会神奈川予選が行われ、当所からは五ペアが参加した。

エースの太田孝史さん(機二)、阿部藤彦さん(溶接)ペアは過去の実績から県選出推薦で代表に決定した。阿部雅夫さん(部保)、石井裕二さん(MSハイテック)ペアが見事勝ち抜き、代表になった。全日本大会にペア出場は初めての快挙である。

◇軟式テニス部◇

九月十、十一の両日、山梨県石和町で全日本社会人軟式庭球選手権大会が行われ、当所から太田孝史さん(機二)、阿部藤彦さん(溶接)ペアと、阿部雅夫さん(部保)、石井裕二さん(MSハイテック)ペアが神奈川県代表として出場した。

阿部雅夫・石井ペアは二回戦でN.T.T関西ペアに惜敗したが、太田・阿部藤彦ペアは二回戦、津山クラブペア、三回戦、松戸クラブペアを降し、四回戦ではカシオ計算機・名古屋教員クラブの強豪ペアに2-4で敗れたものの、全日本に十分適用する力を見せた。



当所出場メンバー

軟式庭球選手権大会



軟式テニス部

仕事ばかりが能じゃない。たまたまにはソフトテニスでリフレッシュ。頭も軟らかくなりますよ。  
●阿部 雅夫(部長)  
(内3134)

◇軟式テニス部◇

六月四日、相模原市横山公園テニスコートにおいて、相模原市春季軟式庭球大会が行われ、当所から比留川徳義さん(E作一)・石井裕二さん(MSハイテック)ペアが出場した。

大会には実力の伯中した十二ペアが参加したため、好ゲームが続出。当所ペアも激戦の予選リーグを突破し、決勝トーナメントでも第三位に入る健闘を見せた。昨年は全日本社会人選手権に出場する等、好成績を残した当所軟式テニス部。今年も選手層の厚さを生かしての活躍が期待できる。

◇軟式テニス部◇

昭和六十三年度神奈川県軟式庭球ランキングが県連盟より発表され、一般男子の部において当所軟式テニス部の太田孝史さん(接二)・阿部雅彦さん(接二)ペアが第三位にランクされた。

この結果、平成元年度の関東選手権大会、東日本選手権大会には、推薦により予選なしで本大会に出場できることになった。今年度も昨年以上の活躍を期待したい。

◇軟式テニス部◇

三菱大会、完全優勝  
七月一日、第十回関東地区三愛重工・自工・SCM軟式庭球大会が自工東自平岡テニスコートで開催され、当所軟式テニス部は団体戦、一般の部、成年男子(三十五才以上)の部の全種目で優勝を飾った。

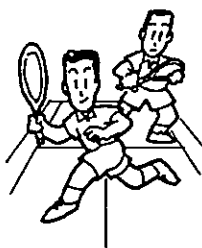
太田孝史さん(接二)・阿部雅彦さん(接二)・阿部雅夫さん(部保)・高橋浩昭さん(要技)・比留川徳義さん(E作一)・石井裕二さん(MSH)が出場した団体戦では、他チームを寄せつけずに優勝した。

一般の部では、このたび全日本社会人大会神奈川県代表に推薦を受けた、太田・阿部ペアが実力を発揮して優勝、阿部・高橋ペアが三位に入った。

また成年男子の部では、全出場選手中、唯一人の女性選手であった加藤君子さん(愛友計算)が西村幸男さん(東目)と組んで特別参加、並い男性ペアを撃破して見事に優勝。梅木義彦さん(労組)も福田進さん(当所定年退職者)とのペアで三位に入賞した。絶好調の軟式テニス部の今後の活躍に期待しよう。

◇軟式テニス部◇

太田・阿部ペア全国大会へ  
七月二十三日、相模原市横山公園庭球場において、天皇杯全日本軟式庭球選手権大会神奈川県予選が行われ、当所軟式テニス部の太田孝史さん(接二)・阿部雅彦さん(接二)のペアが順当に勝ち進み、二年連続全国大会へ駒を進めた。同ペアの最近の充実ぶりは素晴らしい。神奈川県下での大会では無敵を誇っている。是非とも、九月の全国大会で大活躍をしてみたいものである。



また、七月二十六日、二十七日の両日、明石市東一見公園コートで行われた全国三愛重工・自工・SCM軟式庭球大会では阿部雅夫さん(部保)・高橋浩昭さん(要技)のペアが準決勝に進出、惜しくも敗れたものの、三位決定戦では自工名目ペアを接戦の末下し、見事第三位に入った。

日頃の活躍が認められる  
(財)相模原市体育協会表章



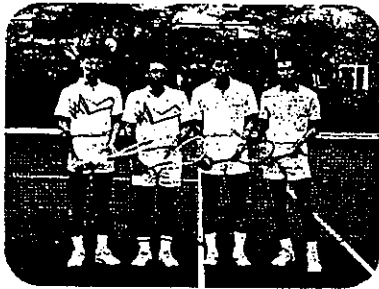
1月11日、市内けやき会館で(財)相模原市体育協会設立記念祝賀会が行われ、席上、当所軟式テニス部がスポーツ功労団体、硬式テニス部の田中正剛さん(工一)が優秀選手として表彰された。写真は左から田中さん、同体育協会理事を務める田辺副所長、軟式テニス部代表の阿部雅夫さん(部保)。

◇軟式テニス部◇

四月二十九日、厚木市宮テニスコートにおいて、東日本軟式庭球選手権大会、神奈川県予選会が行われ、当部の太田孝史(機二)、名取一幸(訓練生)、ヘアが見事予選を勝ち抜き、神奈川県代表として本大会に出場する事になった。

また、五月十三日相模原市宮横山公園テニスコートにおいて市民選手権大会が行われ、同ヘアが準優勝、阿部雅夫(部保)、石井裕一(MSH)、ヘアが第三位に入賞した。

当部は若手を伸ばす為ヘア代



えを行ったが、幸先の良いスタートとなった。今後の目標は、全日本実業団選手権大会「出場」の夢を是非とも果たしたい。  
部保証課 阿部 雅夫

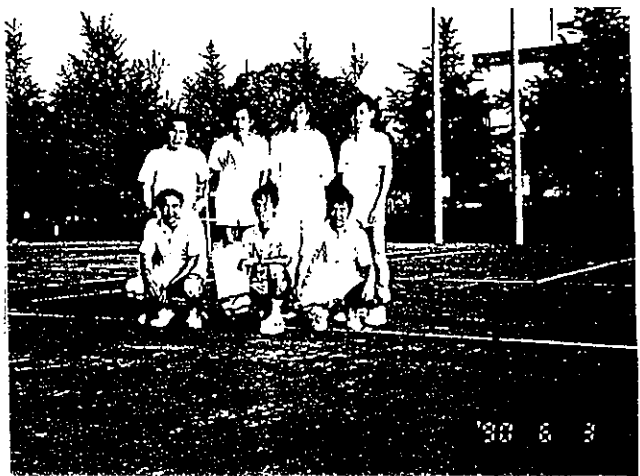
◇軟式テニス部◇

六月十七日、二十四日の両日

全日本社会人軟式庭球選手権大会予選会が行われ、当部の太田孝史さん(機二)、名取一幸さん(訓練生)が一般男子の部で、また加藤君子さん(E技管)が一般女子の部で、さらに阿部藤彦さん(浴接)が成年の部でそれぞれ見事代表の座を射止めた。

好調の波はその後も続き、七月七日に行われた相製・横製・東自・SCMの四事業所対抗戦で団体、個人共に優勝。さらに翌日行われた相模原市長杯争奪戦でも、阿部雅夫さん(部保)、石井裕一さん(MSH)ヘアが優勝、比留川徳義さん(E作一)、阿部藤彦さんヘアが準優勝と当部は目下絶好調である。

◇軟式テニス部◇



九月三日、十月七日横山公園及び当所テニスコートにおいて市内軟式庭球選手権大会が行われ、太田孝史さん(機二)、阿部藤彦さん(浴接)ヘアが優勝、内泰弘さん(又開)が三位に入賞した。また、同時に行われた秋季チーム対抗戦では、三菱重工Aチームが一ポイントも落とさず完全優勝を果たした。県大会終盤を迎えますます好調な我が軟式テニス部。残る一試合も好成績が期待される。

平成2年  
(1990)

## ◇軟式テニス部◇

六月三日、川崎市宮富士見テニスコートにおいて、全日本実業団軟式庭球選手権大会神奈川県予選会が行われ、当部が接戦の末団体戦では初の神奈川県代表の座を獲得した。全日本大会に出場することは当部の悲願であり、十年目にしてやっと達成することができた。特に比留川徳義さん(E作二)、阿部正さん(溶接)ペアが最終ゲームの〇―三から驚異的な精神力で逆転したのがこの結果につながった。

### ◇軟式テニス部◇

六月三日、川崎市宮富士見テニスコートにおいて、全日本実業団軟式庭球選手権大会神奈川県予選会が行われ、当部が接戦の末団体戦では初の神奈川県代表の座を獲得した。全日本大会に出場することは当部の悲願であり、十年目にしてやっと達成することができた。特に比留川徳義さん(E作二)、阿部正さん(溶接)ペアが最終ゲームの〇―三から驚異的な精神力で逆転したのがこの結果につながった。





## ソフトテニス部 東日本大会に出場!!

四月二十二日に開かれた相模原市ソフトテニス協会(軟式庭球から改称)理事会において、太田孝史さん(機二)と石井裕二さん(MSH)が、平成三年度優秀選手、の表彰を受けた。これは優秀な成績を修めると共に協会に貢献した選手に与えられるもの。また四月二十九日に行われた、関東ソフトテニス選手権大会、神奈川県予選会において、阿部藤彦(溶接)、名取一幸(F/L工作)ペアが代表の座を獲得した。尚、同ペアは東日本大会にも出場する。

### 軟庭部、県代表に

五月十一日、平塚市宮田村コートにおいて全日本実業団軟式庭球大会神奈川県予選会が開かれ、当所軟式庭球部が見事予選を全勝で勝ち抜き、二年連続で県代表となった。

今年の軟庭部の活躍からはめざましく、個人戦でも太田孝史さん(機二)、石井裕二さん(MSH)ペア、阿部藤彦さん(溶接)、名取一幸さん(F工作)ペア、また女子でも加藤君子さん(愛友計算)が県代表に選ばれた。



本大会でも大活躍が期待される当所軟庭部を、みんなで応援しよう。

### 特文レポート

## 軟式テニス部 全国大会で活躍

阿部雅夫さん(部保)、荒屋政幸さん(工作)ペアがそれぞれ相手チームペアを圧倒し、三対〇で当所チームは三回戦に進出した。

三回戦の相手は石川県代表の強豪NTT北陸。この試合は途中から当所チームにとって不慣れたナイターとなってしまい、最後まで調子をつかめず惜しくも敗退した。NTT北陸はその後も順調に勝ち進み、結局は優勝を決めたのであるが、そのチームに敗れたとは言え善戦したことは、当所チームにとって大きな自信となった。

八月三日、四日の両日、山形市総合スポーツセンターにて行われた全日本実業団軟式庭球選手権大会に、当所軟式テニス部が神奈川県代表として昨年に続き、二年連続の出場を果たした。

一回戦シードであった当所チームは、二回戦で奈良県代表のシャープAチームと対戦。太田孝史さん(機二)、石井裕二さん(MSH)ペア、阿部藤彦さん(溶接)、名取一幸さん(F工作)ペア、





# 軟庭季報

三妻重正相模原軟式庭球部部誌  
創刊号 発行: H3.6.25  
発行責任者 内 泰弘

## やったぜ! 2年連続県代表 "全日本実業団神奈川県代表" 勝ち取る



総監督の渡辺です  
この度、去る5月9日に行われた  
"実業団神奈川県予選"において  
我が「相模軟庭部」は  
出場18チームの中で苦戦を  
いらしながらも快勝し、  
見事2年連続で県代表と  
なりました。



コレも下。

バカな  
おえんて  
勝つん  
たぜ!!



ハイ、その通り、  
僕は川に  
アハ?人  
でいい。



=石井=  
今と昔とでは勝つては  
あんなにTシャツ? どうも  
おはようございます!!

大賞  
実業団の  
2000年



アハハハハ  
Tシャツ  
でいい。



## 内容

1. 伝統を守り明るく楽しい  
ソフトテニス部を！！
2. 部長杯争奪戦試合結果
3. スタミナUPの最新食事学
4. ソフトテニス普及活動の報告
5. 平成7年度公式戦試合結果

## 1. 伝統を守り明るく楽しい ソフトテニス部を！！

明けましておめでとうございます。  
本年もみんなで力を合わせがんばりましょう！！

各種大会（相模原市、神奈川県）の場で各チームの方々から三菱重工の選手は「礼儀正しく、まとまりがあり雰囲気がいいですね」とうらやましがられます。これも試合に出場する部員はもちろんですが、いろいろな立場で相製ソフトテニス部を支えている部員に対する評価だと信じ喜んでる私です。

### 伝統を守り明るく楽しいソフトテニス部を！！

#### ☆ 職場を大切に

実業団チームの基本は職場です。理解ある職場があってこそ成り立つ集団です。日常業務はもちろんですが、各種行事にも積極的に参加し、中央大会出場時には職場の仲間から激励されて出張できる様に。

#### ☆ 人を大切に

定年されたOBの方々、遠く離れた場所で休派で頑張っている部員の方々、若手選手（部員）の活躍を期待し、快く部費を納入している部員の方々そして練習に練習を重ね頑張っている部員の方々それぞれの立場で『後輩は先輩を尊敬し、先輩は後輩を時には厳しく、時には優しく指導し、人を大切にする』これが相製ソフトテニス部の伝統です。

#### ☆ 宴を大切に

永い人生うれしい事、楽しい事・・・・・・沢山あります。  
結婚が決まったら一杯やろう！！ 試合に勝ったら一杯やろう！！  
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・。これも相製ソフトテニス部の伝統です。

人を大切にする伝統を守り永遠に不滅のソフトテニス部のしたいものです。

ソフトテニス部副部長 渡辺邦夫

## 内容

1. 『私の指導法』  
(ソフトテニスマガジンより抜粋)
2. 部長杯争奪戦試合結果
3. ソフトテニス部合唱団花を飾る
4. 第1回ソフトテニス研修会
5. 平成8年度公式戦試合結果

### 1. 『私の指導法』

ソフトテニスマガジンより抜粋しました。強い実業団チームの指導者の考え方には相通ずるものがあると思います。

#### 指導方針

一人前以上の仕事ができ、良き常識人として評価された上で好成績を残してほしい

1988年に京都国体が開催されるのを機に、それまで20数年間京都中央信用金庫の単なる同好会的な(共済会の福利厚生)クラブであったソフトテニスの女子クラブを、実業団中信ソフトテニス部として発足させ、現在に至っています。私は、1965年に京都中借入社以来、中学、高校、大学とソフトテニス一本でクラブ活動をしてきたこともあり、現在はソフトテニス部の監督として選手と音楽をともにしている毎日です。

私の、実業団チームを指導する信条のまず第一番目は、何と云っても仕事がいかにできなければダメだと言うことです。我々はテニスをする上で給料をいだけくプロではなく、本来の銀行業務に全力投球することがもつとも大切なことだと思っています。同時に選手は各支店に配属されているわけで、その店舗の上司、同僚に可愛からなければならないと指導をしています。可愛かられる、ということとは、その職場で一生懸命働いている証です。我がチームは日本リーグに所属し、各県の全国大会に出場のため、一年に何日間か特別休暇をいただき、遠征に出かけます。そんなとき、まわりの同僚から「がんばってきてくださいね」と声をかけられて出発できることほどうれしいことはありません。そのような環境を選手自身で作ら出すように言い続けています。

第二番目は、選手にはテニスのみの生活をせずに自分の生活を築くように言っています。そのために練習日は火・木・金のナイター(18時〜21時)と土・日(10時〜16時)とし、月・水・金のナイターは休みにして、練習とプライベートな時間のメリハリをつけています。テニス、テニスで明け暮れた学生時代と違い、たまには恋も、カラオケにも行き、また自分の趣味を生かしたい年頃でもあり、それをセーブしてまでテニス漬けにしては実業団としての選手寿命を縮めるのではないか、という考えで

今までやってきました。その結果入社してテニスがいやになってすぐに退社したり、クラブ員同士が仲が悪くなって退部するといった例はなく、平均3年から5年程度クラブに在籍し、その後も京都中借の職員として継続して仕事を続けている選手が多くいるのが現状です。

第三番目は、優秀なプレーヤーである前に常識のある社会人であってほしいと言っています。礼儀作法をしっかりと身につけ、先立、後立のけじめも正しくでき、明るく朗らかな態度で勤務してくれることを望んでいます。そのようなことがいかにできれば、テニス仲間からもマナーの良い選手として評価されるのではないかと思います。

第四番目は、ゲームに関することですが、第一ゲームの第一球目に全精力を集中させて入るように言っています。たとえ、その第一球目のポイントをとったとしても、気持ちを集中させて入ったゲームは必ず勝ると言っています。指導しています。反面、安易にタラッとした気持ちで入れれば、第一ポイントを得たとしても負けにつながるゲーム展開となります。一試合精神力を集中させ、維持することはたいへんですが、大きな大会はこの集中力が左右するのです。このことは当然仕事にも結びつくことであり、朝の開始一番のお客様を引き締まった気持ちでお迎えすれば、閉店までミスがないのと同様のことだと思えます。

京都中借の選手は短大、4大卒が大勢を占めており、ある程度の技術と過去の優秀な実績をバックに入部しています。それゆえに、ともすれば基本を忘れたプレーをする場合があります。そして、それが敗戦につながるケースが今までも多々ありました。私はそういうことをなくするために常々「初心に頼んで、もつともつと基本を大切にせよ」と言い続けており、

二つを第五番目の信条に挙げさせていただきます。幸い、昨年度まで4日

## 内容

1. ソフトテニス部若手に望む事
2. ボーリング大会成績
3. 部長杯争奪戦試合、コート整備賞結果
4. 不器用で成功する
5. 新人紹介
6. 岩原氏に贈る

## 1. ソフトテニス部若手に望む事

今年も有望な新人が入部して来ました。その影響で練習も活気づいてたいへん良い事だと思います。こういう経験者で入社を希望するようになったのはここ数年でそれまでは初心者、中学、高校で少しやっていた程度の者の集まりに過ぎませんでした。今日のような注目を浴びるようになるまでは、OB、成年以上の人達の地道な活動のたまものだと思います。

さて、相製ソフトテニス部の伝統とは何でしょう？。私は次の事を感じております。

1. 初心者を大事にし、育つ土壤が有る。
2. 格好にこだわらず力強い勝つテニスをする。
3. 宴会は楽しくまとまりが良い。

と、こんなところではないでしょうか。このすばらしい伝統は他には無い物だと思っております。若手部員の皆さんも是非受け継いで行って欲しいものです。

今年から成年、壮年の部、女子の部を作りました。又、ファミリーとして部外者も認め規則を定めました。これは各々の種別を活動しやすくしようとしたものです。ただ念頭において欲しいのは、あくまでも、三菱重工相模原ソフトテニス部の組織の中にあるという事です。勝手な言動は許されません。部の方針に従って欲しいのです。内外共に存在感が有る部になって来ました。他の社員、他のチームの人達の模範となってもらいたいと思います。

最後に、皆さんの中で自分はこんなにテニスがうまいのに認めてくれない、こんなにコート整備を良くやっているのに来ていないと言われる、こんなに部のために協力しているのに役付きにならない等不満を持っている人は居ませんか。これは間違いです。評価は自分で行うものではなく他人、回りが決める事なのです。認められないのは自分に問題が有るのだと認識して下さい。その為には常に部の為に自分は何に貢献できるかを考えて行動して下さい。

部のため、仲間のため労力を惜しまないところからチームワークが出来ピンチの時の底力につながると思います。今年も目標に向かって頑張ってください。

ソフトテニス部副部長 阿部雅夫

平成4年  
(1992)



## ソフトテニス部 全日本大会に出場

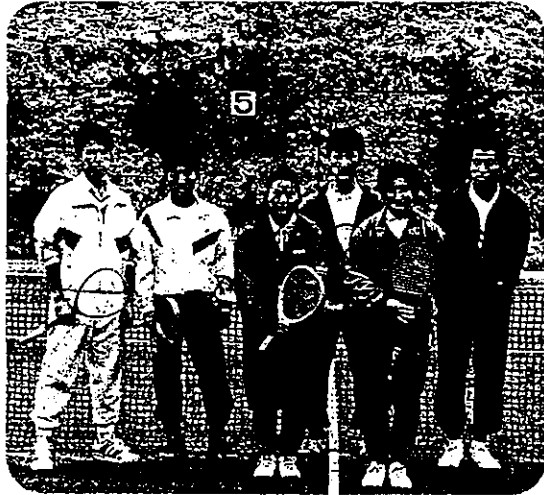
八月一日、二日徳島市において、全日本実業団ソフトテニス選手権大会が開催され、当所ソフトテニス部が神奈川県代表として出場した。  
二回戦から出場した同部は強豪愛媛県代表フジと対戦、一対一から三組目の阿部雅夫さん(部長)、加藤和夫さん(機一)ペアがジユースの末勝ちを決めた。三回戦では宮城県代表と対戦し善戦したが敗れた。



## ソフトテニス部 相模原市秋季ソフト テニス大会で優勝

九月二十日、横山公園テニスコートにおいて、相模原市秋季ソフトテニス大会が開催され、当所ソフトテニス部が一般男子団体の部で優勝。また、壮年の部で三位に入賞した。  
決勝を決めた対市役所戦で木藤勇治さん(重設)、小松光治さん(又技)ペアが大切な場面で優勝を決める貴重な一勝を挙げたのが光った。同部の今後の活躍が益々期待される。



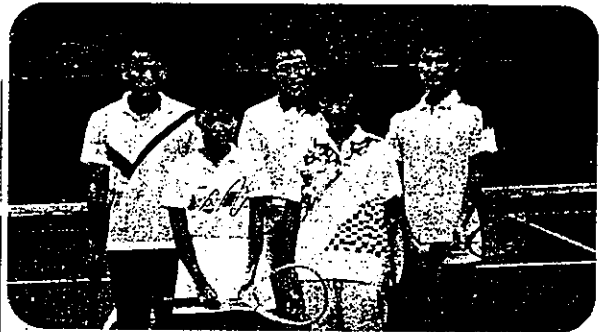


左から、毛塚さん(車保)、和田さん(部保)、加藤さん(愛友計算)、石井さん(MSH)、大田原さん(他社)、太田さん(機械)

## ソフトテニス部 東日本大会へ出場決定!

四月十八日、横須賀市営大津コートにおいて東日本選手権神奈川県予選が開かれた。当所から太田孝史さん(機械)、石井裕二さん(MSH)ペア、和田諭さん(部保)、毛塚隆久さん(車保)ペアが、女子では加藤君子さん(愛友計算)、大田原綾子さん(他社)ペアが県代表の座を獲得した。中でも初出場となった和田さん・毛塚さんペアは入社して二・三年の若手ペアであり、予選トーナメントでは県内の強豪を接戦の末に倒し、ノーシードから勝ち上がった。これからの活躍に期待したい。

なお、太田さん・石井さんペア、加藤さん・大田原さんペアは、関東ソフトテニス選手権の県代表にも見事決定した。



## ソフトテニス部 県代表に決まる

六月二十日、横山公園テニスコートにて全日本社会人ソフトテニス大会予選会が行なわれた。激しい戦いの末、太田孝史さん(機械)、石井裕二さん(MSH)ペア、名取一幸さん(小車組)、加藤君子さん(愛友計算)らが、県代表として本大会に出場することとなった。また七月四日の市長杯争奪戦では新入社員錦木奈美江さん(リョーイン)が見事優勝を果たした。

## ソフトテニス部 県ソフトテニス選手権優勝

九月二十六日、平塚市田村テニスコートにて神奈川県ソフトテニス選手権が開催された。男子では県内から約百四十チームが出場、奮闘の末、太田孝史さん(機械)、石井裕二さん(MSH)チームが見事準優勝を果たした。この結果、県内ランキング上位確得はまちがいないであろう。また、男子では名取一幸さん(小車組)、女子では加藤君子さん(愛友計算)らがベストエイトに入った。



写真レポート

文  
し  
ポ  
ー  
ト

## ソフトテニス部 相模原市秋季大会 第三位



十月九日、相模原市秋季大会で大西優光さん(組立)、高橋信さん(小E作)、ベアが三位となった。当部は今シーズン、関東選手権大会に四チームが出場。東日本大会、団体予選でも好成績を残した。来シーズンは、全日本実業団選手権大会でのベスト16入りを目標に、練習に余念がない。

## ソフトテニス部 神奈川県優良団体に輝く



神奈川県ソフトテニス連盟により、平成五年度の優良団体として、当所ソフトテニス部が表彰された。試合で好成績を上げると共に、役員や審判の派遣など連盟への貢献をも加味されたこと。また、先年度の県のランキングは、男子では太田さん(機橋)、石井さん(M、SH)ベアが四位、女子では加藤さん(愛友計算)が七位と奮闘した。  
今年度も更なる飛躍を期待したい。

## ソフトテニス部

神奈川県代表に！

六月五日、平塚市宮田村コートにて、全日本実業団ソフトテニス大会神奈川県予選会が開かれた。この大会で部をあげての大応援で、比留川さん(小E作)、名取さん(小車組)らが奮闘し二年ぶり、四度目の県の代表となった。次の目標は夏の本選で上位を狙うこと。



平成8年  
(1996)



▲若い戦力が有望のソフトテニス部

## 全日本実業団大会の県代表に

去る六月二日、平塚市菅田村コートにて全日本実業団ソフトテニス大会神奈川県予選が開かれた。この大会で若手ヘアの安池さん(小車組)、高橋さん(小E作)らが奮闘した結果、当所ソフトテニス部は見事二年ぶり五度目の県代表の座を勝ち取った。今後も若手選手の更なる活躍を期待したい。

## ソフトテニス部

### 市民選手権で上位を独占!



左から和田、石井、比留川、毛塚、川越、成田

五月七日に開かれたソフトテニス市民選手権大会で昨年に続き、比留川(小E作)、毛塚(小車組)組が優勝、和田(E保)、石井(MSH)組が準優勝、川越(補シ)、成田(補部)組が第三位と、見事上位を独占した。また五月四日の県春季大会では、阿部(溶接)、内山(小車組)組が第三位、女子では加藤(愛友計算)組が第二位となった。

次の目標は、実業団県予選突破である。

## 平成8年度全日本実業団ソフトテニス選手権大会 第52回国民体育大会ソフトテニス競技リハーサル大会



## ソフトテニス部 全国大会で健闘

去る8月3・4日に、大阪市で全日本実業団ソフトテニス選手権大会が開催。当所ソフトテニス部は神奈川県代表として2年ぶり5回目の出場を果たし、142チーム中ベスト32と過去最高の成績を修めた。これは、皆がこの日に向けて、朝昼・定時後の練習に積極的に取り組んだ努力の成果であり、同部が全国で充分戦えるチームに成長したことを裏付けるものである。今後の更なる活躍を期待したい。



後列左から 北崎、高橋、太田、内山、名取、比留川  
前列左から、安池、大西、阿部備、阿部備



平成9年  
(1997)

## ソフトテニス部

### 全日本実業団大会の県代表に！

去る五月十八日、平塚市宮田村コートにおいて、全日本実業団ソフトテニス大会神奈川県予選が開催された。

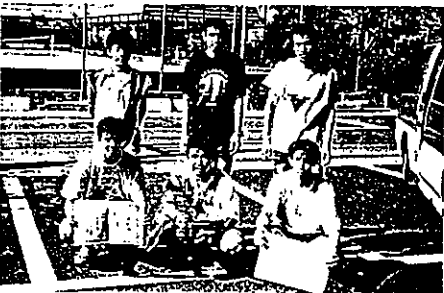
当所チームは、A・B二チームで参加。Aチームが勝ち上がり、見事二年連続六度目の県代表の座を勝ち取った。また、この大会では県内実業団の順位決定も行われ、当所はベスト四入りを果たした。来たる八月二・三日には、厚木・小田原にて本戦が開催される。当所チームの活躍を期待したい。



## ソフトテニス部

### 日本実業団リーグ出場決定！

去る七月五・六日、千葉県白子町において、関東実業団リーグが開催された。当所チームは三部リーグ一位で、二部との入替戦に勝ち、念願の二部入りを果たした。また、代表決定戦でも勝利を収め、十一月に開催される日本実業団リーグに、関東代表として出場することが決定した。



平成10年3月28日  
(1998)

三菱重工相模原ソフトテニス部  
創立25周年記念大会

相模原製作所所歌

一、希望だ 希望だ

たくましく未来に伸びる希望だ

四季うつる相模野に

われら集い

わきおこる わきおこる

世界の声につながる

創意つねに 技術をきずつく

三菱相製 三菱相製

二、力だ 力だ

新しい英知を生かす力だ

意気高く生産の

腕むすぶ

呼び交わす 呼び交わす

世界の友にこたえる

使命いただき

技術をみがく

三菱相製 三菱相製

三、誇りだ 誇りだ

ゆるぎない伝統を継ぐ誇りだ

陽に映える丹沢を

遥か 越えて

限りない 限りない

世界の明日に翔び立つ

誓い永久に 技術をひらく

三菱相製 三菱相製

切手のないおくりもの

わたしからあなたへ この歌をとどけよう

広い世界にたった一人の わたしの好きなあなたへ

年老いたあなたへ この歌をとどけよう

心やさしくそだててくれた お礼がわりにこの歌を

夢のないあなたへ この歌をとどけよう

愛することの喜びを知る 魔法じかけのこの歌を

知りあえたあなたに この歌をとどけよう

今後よろしくお願いします 名刺がわりにこの歌を

別れゆくあなたに この歌をとどけよう

淋しい時に歌ってほしい 遠い空からこの歌を

淋しい時に歌ってほしい 遠い空からこの歌を

翼をください

いま私の願うことが

かなうならば 翼がほしい

この背中に鳥のように

白い翼つけて下さい

この大空に翼をひろげ

飛んで行きたいよ

悲しみのない 自由な空へ

翼はためかせ 行きたい

いま富とか名誉ならば

いらないけど 翼がほしい

子供の時 夢見たこと

今も同じ 夢に見ている

この大空に翼をひろげ

悲しみのない 自由な空へ

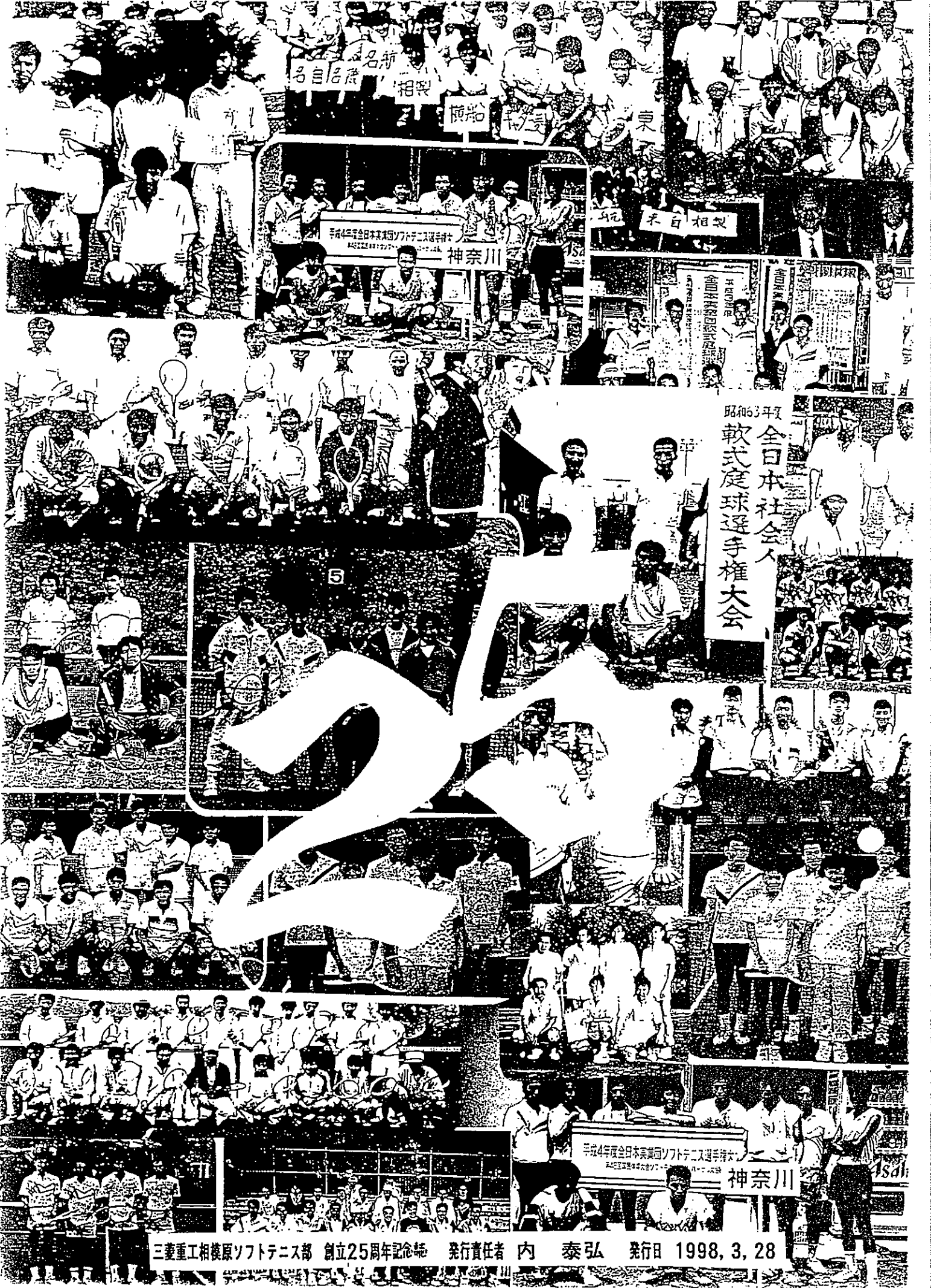
翼はためかせ

この大空に翼をひろげ

飛んで行きたいよ

悲しみのない 自由な空へ

翼はためかせ行きたい



名新  
自召  
相製  
横船  
東京

平成4年度全日本実業団ソフトテニス選手権大会  
神奈川県

相製  
自召

昭和63年  
全日本社会人  
軟式庭球選手権大会

平成4年度全日本実業団ソフトテニス選手権大会  
神奈川県